

## ◆ 仕上げ実習 1班 18～22日、2班 11～15日

仕上げ実習は、訓練生が入学後初めて学園で行う実技実習です。各種手工具、測定機器の使用法、モノづくりに必要な技能を、手加工に拘って実習を行い、作業安全や5Sの大切さを同時に学んでいきます。



### ■ J・Y君

初めての实習で不安な気持ちがありましたが、楽しく且つ真剣に作業に取り組むことができました。



12日には宮内社長、21日には加藤部長が授業参観。訓練生一人一人に声をかけていただきました。

## ◆ 22日(金) ヤリスの祖先“パブリカ”の搬入

TMC、関係各署の協力によりパブリカ(パブリカ800デラックス)が当社に搬入。その手伝いを行いました。パブリカ(UP)→スターレット(KP)→ヴィッツ(SCP)→ヤリス(KSP)と名称は変わっても脈々と受け継がれてきた型式Pに込められた想いを車両の進化と合わせて、教育に活用していきます。



エンジンルームに収まる水平対向2気筒エンジンに訓練生よりも指導員の方が興味津々。

## ◆ 26・28日 ハンドボール部員との交流

学園の実習室をトレーニングルームとして利用してもらっているハンドボール部から、トレーニング機材をぜひ訓練生にも活用してもらいたいと実現した選手によるトレーニング教室。機材の使用法だけでなく、体幹トレーニング等のレクチャーを受けました。トップアスリートとの交流は訓練生にとって、とても良い刺激になりました。



### ■ Y・S君

ハンドボール部の選手との交流は、とても貴重な経験になりました。教えてもらったことを実践し、今後のマラソンや駅伝大会、訓練生総合競技大会にむけて、結果を残せるように頑張っていきます。

## ◆ 空圧・油圧実習 2班 25～29日

空圧・油圧実習では、空圧・油圧の原理を学び、アクチュエータの分解組み付けや制御回路の配管を通じ、機器の構造や役割を理解し、圧力、速度、方向の制御回路を修得していきます。



油圧配管実習では作業責任者を決め、手順急所を確認しながら指示を出していきます。

## ◆ 22・29日(金) 医療用フェイスシールドの製作

4月から社員の方々がコツコツと仕事の合間を縫って製作を続けている医療用のフェイスシールド、訓練生にも社会貢献のお手伝いをと、金曜の訓練終わりに参加。2時間弱で500個を作り上げました。



### ■ K・K君

医療関係従事者の方々への感謝の気持ちと、少しでも役に立ちたいとの思いで製作しました。TPSで学んだことを活用する場面もあり、良い経験になりました。

## ◆ 学科(TPS、自動車製造)

TPSではトヨタ生産方式の目指すもの、2本の柱、等を座学で学んだ後に、レゴを使い標準作業と改善を実践的に学んでいきます。最終的には組立工程で実際に組み立ての作業を観察し、“表”準作業組合せ票、標準作業組合せ表、標準作業表の作成を行い、改善アイテムの立案や予想効果などをデカピラにまとめて発表を行います。



レゴを使い、ムダの見つけ方、改善の着眼点などを学びます。